

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●阪神ジュベナイルフィリーズはリバティアイランドが優勝

12月11日(日)に行われた阪神ジュベナイルフィリーズ(GⅠ)では1番人気に推されたリバティアイランド(牝2歳／栗東・中内田充正厩舎)が優勝、GⅠ初制覇を果たしました。

### ●D.イーガン騎手がJRA初勝利をあげる

12月10日(土)の6回中京3日・第5レースではジェモロジーが1着となり、同馬に騎乗したデヴィッド・イーガン騎手(イギリス)は、JRA初勝利(12戦目)をあげました。

### ●岩田望来騎手がJRA通算300勝を達成

12月11日(日)の6回阪神4日・第12レースとして行われた夙川特別ではティエムランウェイが1着となり、同馬に騎乗した岩田望来騎手(栗東・藤原英昭厩舎)は、現役53人目となるJRA通算300勝(2947戦目)を達成しました。

### ●重賞ウィナー4頭の競走馬登録抹消

2019年アンタレスS(GⅢ)や2020年ダイオライト記念(船橋・JpnⅡ)の勝ち馬アナザートゥルース(駄8歳／美浦・高木登厩舎／JRA通算26戦6勝・地方9戦1勝)、2020年報知杯フィリーズレビュー(GⅡ)の勝ち馬エーポス(牝5歳／栗東・北出成人厩舎／JRA通算9戦3勝)、2021年レディスプレリュード(大井・JpnⅡ)などの勝ち馬レーヌブランシュ(牝5歳／栗東・橋口慎介厩舎／JRA通算7戦2勝・地方13戦2勝)、2019年ラジオNICKKEI杯京都2歳S(GⅢ)の勝ち馬マイラブソディ(牡5歳／栗東・友道康夫厩舎／JRA通算14戦3勝・海外2戦0勝)は、11月18日(金)までに競走馬登録を抹消されました。アナザートゥルースは地方・船橋競馬に移籍し、エーポスは北海道新ひだか町のフジワラファームで繁殖馬、レーヌブランシュは北海道新冠町のノースヒルズで繁殖馬、マイラブソディは北海道安平町のノーザンファームで乗馬となる予定です。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●デルマソトガケが3連勝で全日本2歳優駿(川崎)制覇

全日本2歳優駿(JpnⅠ、12月14日、川崎、1600m)は、中団を進んだ3番人気のデルマソトガケ(松若風馬騎手、牡、父マインドユアビスケット)が、先に抜け出した2番人気のオマツリオトコをゴール寸前でアタマ差捉えました。1番人気に推されたペリエールは更に1馬身遅れの3着、逃げたマルカラピッドは5着、コパノハシプトンは12着に敗れています。

### ●ジュニアグランプリはラビュリントス【各地の主要2歳重賞】

ジュニアグランプリ(11月3日、盛岡、芝1600m)は、6番手から差を詰めた4番人気の北海道からの遠征馬ラビュリントス(牝、父キンシャサノキセキ)が残り150mを切った辺りで差し切り、知床賞に続く重賞2連勝を達成しました。ローレル賞(11月8日、川崎、1600m、牝馬)は、先手を取った1番人気のマカゼ(父フリオーソ)が2馬身差で完勝。プリンセスC(11月13日、盛岡、1400m、牝馬)は、出遅れて最後方から徐々に追い上げたフジラブンツエル(父メイショウボーラー)が直線の競り合いを制し、単勝1.6倍の支持に応えて若鮎賞、ビギナーズCに次ぐ3度目の重賞制覇を果たしています。

### ●シャマルらが出走、12月21日の兵庫ゴールドT(園田)

兵庫ゴールドトロフィー(JpnⅢ、12月21日、園田、1400m)は、58%のシャマルが中心、以下一昨年の優勝馬で59%を背負うサクセスエナジー、オーロラテソーロ、イグナイター(兵庫)、ラプタスまでが争覇圏内と考えられます。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●香港国際競走～ワインマリリンがG1香港ヴァーズを制す

1日で4つのG1を施行する香港国際競走が現地12月11日に香港のシャティン競馬場で行われました。日本から出走した13頭の中で見事に勝利を収めたのは、G1香港ヴァーズ(3歳上、芝2400m)のワインマリリン(牝5歳、父スクリーンヒーロー、美浦・手塚貴久厩舎)。D.レーン騎手を背に道中は中団を追走し、4コーナーでは最後方までポジションを下げましたが、直線で外から鋭く伸びてG1初制覇を果たしました。日本調教馬による優勝は2001年のステイゴールド、2016年のサトノクラウン、2019年、2021年のグローリーヴェイズに続く4頭目です。なお、そのほかの3つのG1はすべて香港調教馬が勝利。G1香港スプリント(3歳上、芝1200m)はウェリントン(駄6歳、父オールトゥーハード、R.ギブソン厩舎)、G1香港マイル(3歳上、芝1600m)はカリフォルニアスマングル(駄4歳、父スタースパングルドバナー、A.クルーズ厩舎)、そしてG1香港カップ(3歳上、芝2000m)はロマンチックウォリアー(駄4歳、父アクラメーション、C.シャム厩舎)が制しました。